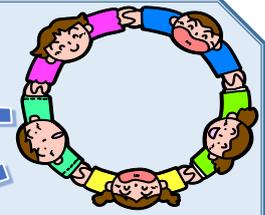


東神楽小学校 学校だより

みんなそろって輪になって



◇本年度の重点目標

自己肯定感を高め、自他の成長を喜べる子どもの育成

笑顔いっぱい!!できた!わかった!がんばった!自信がついた!

第5号 令和2年8月27日

実り多い2学期を目指して

校長 大橋 昌樹

今年の夏休みは5日短くなり、またコロナ禍の中、子どもたちは夏休みをどう過ごしたかが、気になっておりました。始業式での学年代表の発表を聞いたところでは、有意義に楽しく過ごしていたようで安心したところです。

また、始業式では、2学期は感染対策をしながら、参観日や修学旅行、宿泊研修、学習発表会なども実施する予定なので、協力してしっかり取り組むようにお話をしました。そして、学習については、1学期、諦めずに粘り強く取り組むことができていたので、引き続き努力し、2学期も「笑顔いっぱい、できた、わかった、がんばった、自信がついた」を目指しましょうとお願いしました。

先生方からは、2学期はもっとあいさつがしっかりできる子になって欲しいという願いも聞いていましたので、始業式で早速、「自分からあいさつをしましょう。」と呼び掛けたところ、その日のうちからあいさつがよくなりました。真面目で素直な東小の子どもたちの姿を大変嬉しく思いました。

さて、学校は今、保護者・児童アンケート等をもとに学校評価を進め、2学期の改善プランを検討しています。保護者の皆様からは、学校・家庭・地域の連携で高評価をいただいた一方、子どもたちの夢や目標、メディアとの接触時間では課題が見えました。また、「問い合わせに対して学校として改善策を示して欲しい。」というご指摘もいただきました。改善して参ります。児童アンケートでは、「先生は認めてくれる」や「友だちと仲良くしている」等で肯定的な回答が多かった一方、「自分にはよいところがある」や「テレビやゲームの時間」等で課題が見られました。学校としての自己評価と改善策を来月の学校運営協議会で説明をさせていただき、今後の子どもたちの育てたい姿を学校・家庭・地域で共有し、それぞれの役割を明らかにしながら教育活動を進めて参りたいと考えております。

コロナ禍で活動が制限されているところもありますが、工夫しながら、子どもたちのためにできることを前向きに考えていきたいと思っております。

ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ZOOMで2学期始業式

8月18日(火)から、2学期が始まりました。8月3日(月)以来、久しぶりに見る子どもたちは、元気な表情でさらに心も体も少し成長したように感じました。新型コロナウイルス感染症予防対策として、3密(密集・密接・密閉)を避けるため、2学期始業式もZOOMで行いました。

始業式では、学年代表の6名の子どもたちから、「夏休みの思い出と2学期の目標」について発表がありました。短い夏休みでしたが、それぞれに夏休みだからできる体験をしているということが伝わりました。2学期の目標は、学習や生活に関することなど、意気込みの強さが感じられました。「目標をもって」「協力して」「1学期以上に」など素敵なことばをたくさん聞くことができました。学校の教育活動についてですが、感染症対策が続く中で、まだいつも通りの活動の実施までには、至っていませんが、子どもたちの成長につなげるよう指導していきます。子どもたちは、目標通り、充実した2学期になることを期待しています。

水泳授業終了

7月6日(月)～8月3日(月)まで、各学年2回ずつ、水泳授業を行いました。アルコールによる手指消毒、概ね5人ずつの更衣室の利用、指定の脱衣かごの使用など新型コロナウイルス感染症対策をとっての水泳授業となりました。例年より授業の回数は減りましたが、水に顔をつける、もぐる、浮く、ビート板を使って泳ぐ、ビート板なしで泳ぐ、5m泳ぐ、25mの半分泳ぐ、25m泳ぐ、長い距離を泳ぐ等の目標を決めて努力した結果、目標を達成したり、目標に近付いたり成長した姿が見られました。



たてわり班活動

今年度から行っている取組です。1～6年生までを9班に分けて、一緒に遊ぶことで、交流を深めようという活動です。自己肯定感を高め、自他の成長を喜べる子どもを育成するために次のねらいを設定しています。(一部紹介)

★6年生

- たてわり班活動の意義を理解し、その活動のために必要なことを理解したり、行動の仕方を身に付けたりする。
- たてわり班活動の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、自主的・実践的に取り組む。

★1～5年生

- たてわり班活動の意義を理解し、その活動のために必要なことを理解したり、行動の仕方を身に付けたりする。
- 異学年との交流を通して、学年にとらわれず、仲良く遊ぶ。

各班のリーダーである6年生が、班ごとに晴天・荒天の場合の活動内容(例ジェスチャーゲーム、お絵かきですよ、鬼遊びなど)をまとめ、班のメンバーが楽しめるように力を発揮しています。他の学年と関わる良い機会となっています。

